

学校だより

横浜市立洋光台第一小学校 www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai1/ 10月

平成28年度

分期式を迎えます

校長 青木 圭介

秋の長雨が続き、青空を見ることのできる日が、このところとても少ないようです。そのため、校外に出ての学習や体育大会の練習など、屋外での活動が思うようにできないのは困りものです。それでも雨がやめば、子どもたちは、外に飛び出して元気に体を動かしています。

さて、前期の学校生活が間もなく終了します。本校では、前期と後期の節目の式を「分期式」と呼んでいます。4月の進級・入学から約半年。子どもたちはさまざまなことにがんばって取り組んできました。年度の真ん中のこの時期に、ここまでの自分の生活や学習を振り返り、後期に向かって新たな目標をもつようにさせたいと思います。

各クラスでは、年度当初にクラスのめあてを立てていますが、子どもたちのがんばりの様子を掲示している クラスがあります。みんなでがんばったことが、たくさんたまってきたクラスもあるようです。











【各クラスの掲示】

本日9月30日から、三者面談が始まります。面談の場では、前期の「あゆみ」をお渡しします。「あゆみ」は、学校での子どもたちの活動の様子や成長について、各担任ができるだけ詳しく記していますが、限られた紙面ではお伝えしきれないこともあります。そこで本校では、「あゆみ」を見ながら、一人ひとりの成長の様子と、これからの課題、そしてその課題にどのように取り組んでいけばよいかなどをお子様と保護者の皆様に、担任から直接お話をさせていただくことにしています。三者面談はそのような場です。短い時間ではありますが、お子様の成長と後期に向けためあてを本人と家庭、学校とで共有する有意義な場にしたいと考えております。よろしくお願いいたします。